

# 第2回町議会定例会

平成18年度

# 政策予算決まる!

政策的予算

約1億9,945万円追加

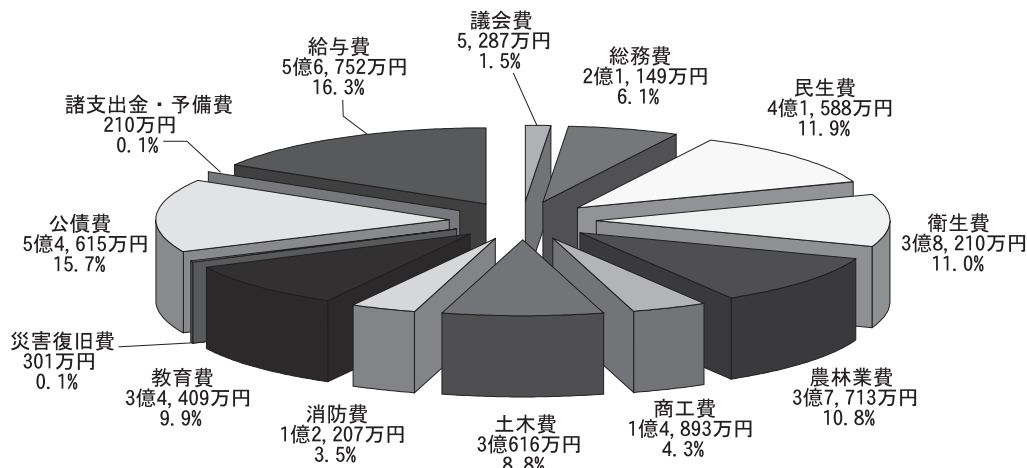
行政改革による効果額

約526万円減額

一般会計歳出総額

約34億7,950万円に

補正後の一般会計の歳出状況



第一回定例会町議会で議決された行政改革に基づく特別職の給与、報酬、費用弁償の見直しにより生じた行政改革の効果額五百二十六万円を減額しました。



**・農業関係**

本町の農産物を活用し、加工品の付加価値を見いだす特産品づくりの取り組みや農産物の販売支援体制づくりを推進するため、JA北びびき和寒基幹支所や農業者、町民の方々と連携し、調査・研究に取り組みます。

土地盤盤整備については、地域水田農業支援緊急整備事業（和寒中央地区）の受益者負担を七・五％としていましたが、うち〇・五％について、農家負担軽減策として町負担とすることとしました。また、不良排水路改修については、北原八線四号から七号間の排水路整備が盛り込まれました。

**・生活環境関係**

昨年度に引き続き中通りと、新たに実施する北二丁目通りのバリアフリー化を進め、安心して利用できる道路整備を進めていきます。また、日ノ出川河床整備を行います。また、日ノ出川河床整備を行います。また、日ノ出川河床整備を行います。

**・教育関係**

長年の懸案でありました学校給食については、土別市給食センターからの配送方式により九月一日、実施に向けて小・中学校の配膳室の整備を進めていきます。また、教育学習環境整備では、中学校暖房機改修整備を行います。

五月一日にオープンしました北原交流展示館につきましたは、今後も駐車場周辺整備を行い、多くの方々を足運んでいただける展示館となるように努めます。

スポーツ振興のための基盤整備については、東山スキー場リフト電動機・減速機整備、研修館・総合体育館の外壁塗装工事を行っています。





・保健福祉関係

高齢者福祉向上のため、本年一月に開所しました「高齢者共同福祉住宅」の周辺整備と外構工事をしています。

・行政改革関係

平成二十年度を目標に取り組みであります自治会移行については、まちづくり懇談会での意見・要望を参考にし、現在、行政区再編による自治会移行（案）を検討中であり、また、ましまりしい地域説明会を実施していきま

・消防関係

消防体制の整備では、消火栓更新、空気呼吸機更新を図るなど、消防・救助業務等に対して迅速・的確に対応できる体制強化に努めます。

・町立病院事業関係

医療機器の整備では超音波診断装置を導入し、医療環境の充実、サービスの向上に努めます。

我が国の地方制度が地方分権の流れから分権改革の流れへと加速している今日、地方自治体が自己決定・自己責任に基づいて自立し、住民による効率的・効果的な行政運営を確立させることが急務となっております。

本町においても、厳しい財政運営の中、行政の効率化と行政経費の削減、地域自治の推進を図るなど、スタートした行政改革の流れをとどめることなく、行政改革大綱の実効性を高めていくことが強く求められています。今後も行政改革を進める中で自治力を高めながら、自主自立のまちづくりをめざし、引き続き計画いたしました事業の推進を図り、町政執行に全力を傾注してまいりますのでご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

（第一回町議会定例会行政報告書より抜粋）



## 主な事業内容

- 農産物加工研究事業・・・ 255千円 農産物加工の研究
- 道営土地改良事業地元負担7.5%→7.0%  
・・・【農家負担の軽減額・・・750千円】（和寒中央地区）
- 不良排水対策事業・・・ 11,500千円 不良排水路改修工事（8線4号～7号）
- 教育学習環境整備事業・・・ 30,986千円 中学校暖房機改修工事
- 学校給食の整備・・・ 34,945千円 学校給食配送事業
- 東山スキー場整備事業・・・ 4,673千円 第1ペアリフト電動機、減速機整備事業
- 総合体育館整備事業・・・ 26,287千円 研修館楡、総合体育館外壁塗装工事
- 町道改修整備・維持補修事業・・・ 23,100千円 町道路面改修・維持補修
- 公共施設バリアフリー化推進事業  
・・・ 39,000千円 路面改修（中通り、北2丁目通り）
- 日の出川河床整備・・・ 12,000千円 河床整備（東町JR駅裏）
- 高齢者共同生活施設建設事業・・・ 4,500千円 外構工事（施設周辺舗装、芝吹付）
- 行政区組織から自治会組織への移行  
・・・ 528千円 自治会移行の検討
- 消防体制の整備・・・ 1,420千円 消火栓更新、空気呼吸器更新
- 医療機器整備事業・・・ 21,000千円 超音波診断装置